

外来種



口の中には鋭い歯が並びアゴの力も強くかまると危険。俗名は雷魚。北潟湖産 全長:約70cm

タイワンドジョウ科 タイワンドジョウ属 【全長】80cm

## カムルチー

俗名:ライギョ「雷魚」

学名: *Channa argus*

分布域

中国・朝鮮半島が原産地。  
本州・四国・九州に定着する。

生息域

平野部の湖沼や池・河川下流域  
に生息する。止水域を好む。



全長25cmの幼魚。北潟湖産

日本には朝鮮半島から移殖された。体形は細長く頭部はヘビに似る。口は大きく、鋭い歯が密に並ぶ。背鰭・臀鰭の基底は長い。体色は背面側が緑褐色で腹面がやや白く、体側には不規則な暗色斑が二列に並ぶ様に散在する。上鰓器官を使い空気呼吸もする。産卵期は5~8月でオス・メスとも銀白色に変化する。オスとメスが共同で卵と稚魚を保護する。冬に水温が低下すると水草や泥の中に潜り、冬眠状態で越冬する。食性は動物食で魚類やカエル・甲殻類などを食べる。

水槽での飼育は可能。エサは生きたものしか食べない。普段は温和だが、産卵期には気性が荒くなり、時には人間にも噛み付く。

外来種

純淡水魚

※ 食用として日本に持ち込まれ各地で放流・養殖された。日本に移入されて100年近く経つ。魚食性は示すが、移入された環境で生態系を全て壊してしまうほどの影響力はない様だ。外来種リストから漏れている。